

美幌

—BIHORO—

美しい時を描くまち。



美幌町ホームページ
<http://www.town.bihoro.hokkaido.jp>



北海道 美幌町

美幌町勢要覧

これからは地域の時代。
地域の「人」こそが、
まちの活力源です。



びほろが好き。

夢と希望にあふれた**子どもたち**がいる。

たくましく**働く人**がいる。

やさしいまなざしの**女性**がいる。

元気な**お年寄り**がいる。

美幌を**愛する**さまざまな**人たちの力**で、このまちは**彩**られています。



美

幌町には、景勝地や清流など恵まれた自然環境をはじめ、交通の要衝という立地条件、町の経済や食生活を支える豊かな大地、日照率が高く温暖な気象条件などといった特性があります。

これらの特性は町民一人ひとりにとって、美幌の住みよさや美幌の誇りとして感じる重要な要素であり、まち全体にとっても活力を高めているものと言えます。

しかし、価値観が多様化・個性化するなか、豊かさの尺度も、ものの豊かさから心の豊かさへと変化しています。都市の利便性や機能性に偏重しないライフスタイルを求める人も増えています。

特

性を魅力や活力にしながら「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と実感できるまちづくりをめざしていくことが、これからは重要と考えます。

まちづくりの主役は美幌町に住む一人ひとりの町民。さまざまな人たちの力が、まちの活力源となっています。



びほろ夏まつり（8月中旬）

北中学校のグラウンドに建てられた巨大やぐらのもと、繰り広げられる大盆踊りや空いっぱいに広がる大迫力の花火大会を開催。地元の屋台も軒を並べ、踊って、食べて、見て楽しい祭りです。

The Bihoro Summer Festival (mid-August)
The Bon Dance party is held at Bihoro Kita Junior High School. There is traditional music, and people dance drums and songs and move round a toll tower. There are many stalls with good foods and games. Finally we enjoy fireworks at the site.



ビホロ 100km デュアスロン（8月下旬）

ラン (10km)→バイク (80km)→ラン (10km) の計 100km を走破するマラソンと自転車の複合競技。全国から毎年 300 名近くの鉄人が過酷なレースに挑みます。最初のランがない 2 部 (90km) やジュニアの部、チームの部、ショートコースのチャレンジ 3 部など各部門で栄光のゴールをめざします。



美幌観光和牛まつり（7月中旬）

網走川河畔公園（国道 39 号線みどり橋付近）の芝生に 300 以上の炉が並べられ、美幌産和牛肉をメインとした大野外バーベキュー。毎年町内外から 1 万人以上もの人々が訪れる美幌の夏を彩るビッグイベントとして定着しています。

The Bihoro Wagyu Beef Festival (mid-July)
This is the big BBQ event of the summer to enjoy Wagyu Beef. More than 300 barbecues are set on the Abashiri river side park. Over 10,000 people from the area come together to enjoy it every year.

四季彩アルバム

夏

7 月に入ると、オホーツク海の冷たい高気圧も次第に弱まり、太平洋の暖かい高気圧が覆うようになるため、中旬過ぎから夏らしい日が現れてきます。日中はカラッとした暑さで、日中気温が 30℃を超える日もありますが、朝晩は気温が下がるため、寝苦しい熱帯夜となることはまれです。

短 い夏を謳歌しようと各地域で夏祭りや盆踊り、ビールパーティが盛んに催されます。この時期は雷が発生し局地的に強い雨が降ることも多く、8 月の降水量は一年のうちで最も多くなっています。



美幌峠まつり（5月下旬）

本格的な観光シーズンを迎えるこの時期に、美幌峠を訪れる観光客の交通安全と峠が今後ますます発展することを祈願します。



春が来て、
夏が過ぎ、
やがて秋となり、
そして冬を迎える。
四季折々の
美しさや豊かさを

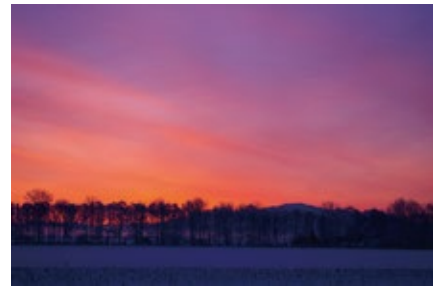
四季彩アルバム

春

4 月に入ると根雪（長期雪）が消え、春の訪れが感じられます。大型連休前後は、作物の種まき、苗の植えつけと農家の人たちにとっては最も忙しい時期をむかえ、畑には早朝から日没まで働く姿が目にとまります。

桜 前線は 5 月によくやくオホーツク沿岸に迫りつき、美幌も本格的な春に。同時に山々には山菜も出始め、豊富な山の幸が食卓に並びます。6 月は梅雨もなく、気温も比較的高めで、安定的に好天に恵まれていることから保育園や小中学校では運動会がこの時期一斉に行われています。





びほろ冬まつり（2月上旬）

厳寒の冬を吹き飛ばすホットな祭り。雪で作られた滑り台などのアトラクションをはじめ露店が並ぶ会場では、びほろスノーバスケット大会やステージショーなど様々な催しが繰り広げられます。

The Bihoro Winter Festival (early February)
A hot festival that blows away the bitter cold of winter. The festival features attractions such as snow slides, stalls, the Bihoro Snow Basketball Tournament, stage shows, and much more.

6

四季彩アルバム

冬



12月に入ると西高東低の冬型の気圧配置となる日が増え、本格的な寒さの訪れとともに根雪に。
1月から2月は、冬型の気圧配置が強まり、氷点下20℃を下回る日もあり寒さが厳しくなりますが、地形の影響もあり、比較的晴れる日が多く、降雪量は多くはありません。この時期、町内ではスキーやスケートが盛んに行われています。また、オホーツクの沿岸を覆う流水は、1月半ば頃に沖合いに現れ、3月半ばまで海面を覆います。

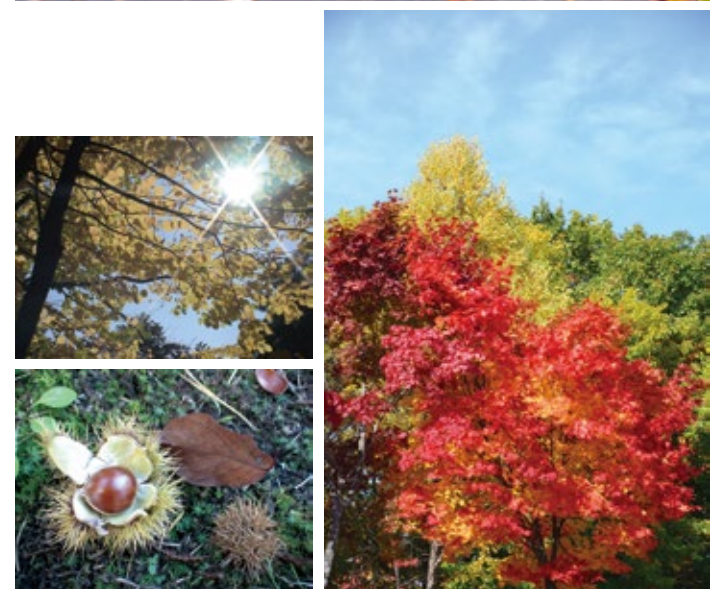


美幌ふるさとまつり（9月4日～6日）

神社の秋の例大祭にあわせて開催されるお祭り。町民手作りの露店が通称神社通りに所狭しと軒を並べます。場内ではステージショーや懐かしい昔遊びが体験できる子ども横丁など、様々な催しが繰り広げられ、毎年、熱気あふれた3日間となります。

Bihoro Town Festival (September 4-6)
The Bihoro Town Festival is held at the same time as the Bihoro shrine autumn festival. The road to the shrine is filled with many stalls and visitors. All of the stalls are managed by our citizen. Many bands and singers play on stage, and street performers are full of joy and excitement. The site is crowded with a huge number of people all day for three days.

9月に入ると秋風を感じはじめますが、初秋の天気は変わりやすく、時には台風の接近や前線の活動が活発となつて暴風や大雨となることも。10月にかけて移動性高気圧が次々に通り、一年のうちで最も天気の良い時期となり、スポーツや農作物の収穫が盛んに。この時期になると昼夜の寒暖の差が激しくなり、朝夕は長袖の衣類とストーブが必要に。
木々は紅葉の最盛期を迎え、街全体が赤や黄に染まると、近くの山々は雪化粧をはじめ、平地でも11月には初雪がみられます。



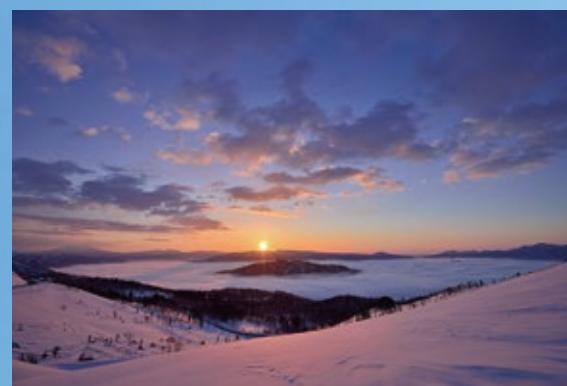
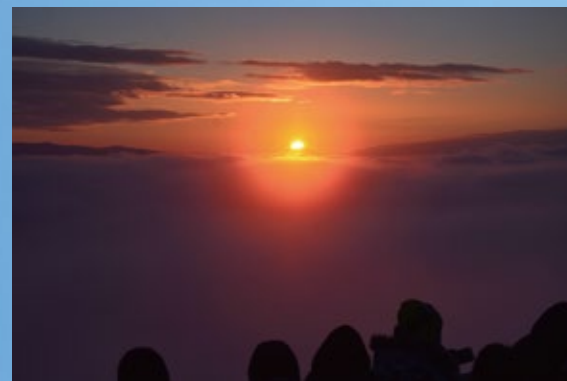
四季彩アルバム

秋

自然が創った芸術作品

美幌峠

標高525m(展望台)、
眼下には日本最大のカルデラ湖・屈斜路湖、雄々しい噴煙を上げる
硫黄山、知床連峰、そして、刻々と形を変えながら流れる雲。
一面に広がる巨大パノラマ「美幌峠」は、美幌町の豊かな自然の
シンボルとして今も愛される。
眼下に広がる壮大な大自然のアート。
真っ青な空と樹海を想わせる緑の大地。
青と緑の聖域、
それは自然の神が造った
無垢の芸術作品。



空の青、
大地の緑。



Bihoro Pass
Bihoro Pass is famous as the place of the scenic beauty where visitors are able to see
Lake Kussharo, Mt. Iou and Mt. Shari. With the magnificent panoramic view of Bihoro
Pass, you will be sure to enjoy visiting the place.



特産品

恵まれた大地と清流に育まれた美幌町は、新鮮な農畜産品や農産加工品、銘菓などの味覚をはじめ、陶器や木工芸品などの地場産品を利用した自慢の逸品が勢揃い。

本物にこだわった美幌の特産品は、道内外に幅広く人気があります。



良い製品は、 良い環境から

清らかな水と肥沃な大地が広がる美幌町は、高い日照率に恵まれ、畑作と畜産酪農を中心にさまざまな活力ある産業が発展してきました。



豊かな自然が育んだ オンリーワンの産業

商業

隣接する町の中では最も人口が多く、町外からの集客も期待できる地域の一つです。町は、いち早く店舗リフォームや起業に関する支援を実施するとともに、商店街の枠を超えた共通のプリペイドカード事業に対し、手厚い補助を行うなど積極的に町内経済の活性化を図っています。

工業

約48haの誘致用地は、空港や港に近く、道路網も充実していることから、基幹産業の農業に関連した食品加工業をはじめ、建設資材工場、自動車・農機具整備工場など20社以上が進出し、地域経済の活性化や雇用の創出に貢献しています。

林業

美幌の森林は、面積（行政区域）の62%を占め、人工林のうち約79%がカラマツとなっています。有数の森林資源を地域の活性化に役立てようと、世界基準であるFSC®森林認証を取得し、木材の高付加価値化、ブランド化を図っています。その一環として、町産FSC®認証材で住宅を建築する場合に建築主に補助する「美幌町産材活用促進事業」を設け、貴重な森林資源を守り育て、有効活用しながら自然と共生する林業振興を目指しています。

農業

早くから生産基盤の整備や高性能機械、高度技術等の導入を図り、消費者の求める安心・安全で良質な農畜産物を安定的に生産しています。農用地は網走川と美幌川の両岸に広がる帯状の沃野を形成しており、いずれも表土層は腐植に富んでいて農作物の生育に適しています。積雪寒冷という厳しい自然条件の制約を受けながらも、適地適作によりこれを克服し、高い日照率に支えられ約1万700haの耕地に耐冷性の高い小麦、甜菜、馬鈴薯、豆類を中心とした畑作4品や玉ネギや人参の作付けも大規模に実施され、さらにアスパラガスなどの収益性の高い野菜も栽培されています。また、丘陵地域では酪農や肉用牛の飼育など畜産経営も行われ土地利用型農業を展開しています。



Blessed with the large fertile land and calm climate conditions, Bihoro's agriculture is prospering. The main crops of Bihoro are wheat, sugar beets, onions, carrots, asparagus and a variety of potatoes, which includes long shaped potatoes. The dairy farming is also thriving in the suburban hilly area. Homegrown crops, Bihoro wine, Okhotsk ceramics and a variety of woodworks are well known as the specialty products. "Amanatto", the sweetened red beans, are also famous and taste good. Those are made of the red beans produced in Bihoro. The forestry is fully developed and prosperous now. Bihoro possesses the forests, which hold 62% of the area of the town, and 79% of those forests are the Japanese larches. In Bihoro Agricultural High School, students learn to grow vegetables at school and sell their products at a low price by themselves.

地場産業

地域とのふれあいを通じて生徒が生産者として、また販売者としての自覚や消費者ニーズを学ぶ社会体験の場にもなっています。



美幌の特産

美幌豚醤 「まるまんま」



和・洋・中さまざまな料理にコクと旨味を加えてくれる魔法の一滴「美幌豚醤」。美幌高校の生徒達が、規格外の地元野菜を飼料に育てた美幌豚を原料に、生徒達が開発にも携わり作られました。一切水を加えず豚肉を熟成させ、豚肉本来の旨味をぎゅっと凝縮した全国でも類のない旨味調味料です。

【製造・販売元】
合同会社びほろ笑顔プロジェクト

ここにも注目

町産材活用促進事業

地域に育った木材は輸入材とは異なり、地域の気候風土にあった住宅に最も適した材料と言われています。町では、町内で産出されたFSC®認証材を使用し、同認証を受けた工場で加工され、工務店で住宅を建築する場合、集成材は1㎡当たり4万円、コアドライ材は1㎡当たり12万円を建築主に補助しています。(FSC-C023684)





青少年健全育成



青少年関係団体の連携のもと「地域の子どもは地域で育てる」という視点で、学校・家庭・地域が一体となって、青少年の健全育成推進体制と青少年育成活動の充実を町全体で取り組み、推進しています。

交流

国際交流では、ニュージーランドのワイパ地区・ケンブリッジ地域と友好姉妹都市の提携調印を平成9年に締結。これまでに多くの町民がケンブリッジ地域を訪問し交流を深めるほか、高校生との交換留学など人材育成を図っています。

人づくりは、まちづくり。おおらかにのびのび育つ美幌のこどもたち。

文化

文化活動やスポーツが盛んな美幌町では、充実した施設と学習機会の提供で、幼児から高齢者まで幅広い年齢層の学習意欲を支えています。美幌町民会館「びほーる」では町民が文化芸術に親しめるよう、活動の場や鑑賞機会の充実に努めるとともに、マナビティーセンターでは手工芸や絵画、民謡・詩吟、ダンス、音楽関係など35もの文化サークルが活発な活動を続けています。また、博物館では、町に多数ある貴重な文化財や郷土資料を収集、保存し、次代に継承しています。

よく学び、大いに楽しむ。

豊かな自然以外にも、長年培われた歴史や文化が美幌にはあります。これらは、美幌らしさや美幌の良さを語る上でも重要なものであり、みんなで共有していくことが大切です。教育や文化、スポーツの場を通じて「美幌文化」をより高めていきます。



スポーツ

スポーツセンター・トレーニングセンターをはじめ、屋内・屋外の各種運動施設や冬期間の屋外スポーツの活動拠点として屋内多目的運動場「サニースター」を整備し、誰もが気軽にスポーツができる環境づくりに努めています。また、NPO法人美幌町スポーツ協会をはじめ、各種競技団体や17ものスポーツ少年団が盛んに活動しており、毎年、全道・全国大会で優秀な成績を収めています。また、平成10年に設立した総合型地域スポーツクラブ「Beet」は様々なスポーツ活動や事業を展開しています。さらには、美幌町出身の選手が冬季オリンピックにクロスカントリースキー競技、バイアスロン競技、スピードスケート競技、パラリンピックにはシッティングのクロスカントリースキー競技、バイアスロン競技に日本代表として、出場しています。他にも夏季オリンピックの自転車競技やパラリンピックの陸上競技など、今後もオリンピック・パラリンピックに向けて、美幌のアスリートの活躍が大いに期待されます。夏には、スポーツ合宿にラグビーやサッカーなどの団体が来町され、熱い試合や練習風景などで町を盛り上げてくれています。

学校教育

学校・家庭・地域が連携し、地域の声を学校運営に活かした「地域とともにある学校づくり」を実現し、学んだことが子どもたちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながるよう、確かな学力を身に着けるため、子ども一人ひとりに対応した、きめ細かな学習指導を推進していきます。また、ALT(外国語指導助手)による英語指導や校内環境の整備など語学教育の充実を図ることで、情報化・国際化の進展に対応した人材育成にも取り組んでいます。



Children are learning in the environment, where the place is rich in nature and has the substantial educational programs. Bihoro has practiced to introduce the English learning programs taught by native English speakers into school education to foster international human resources. This helps children inspire the global spirits. The cultural and sports activities are also fulfilled. There are many excellent public facilities, and those are loved and actively used by a large number of people of all ages. Once a year, Bihoro entries to the worldwide sports event called "Challenge Day", and the whole town united in challenging to have exercise on the day. Under the belief of "Fostering children in the communities by the hands of communities", all schools, residents, communities join hands and cooperate each other in order to raise their children. Cambridge, New Zealand and Bihoro are signed the sister-town affiliation to promote the cultural exchange. Since then, many people from each town have been visited their sister-town and deepened their friendship under the international exchange programs.

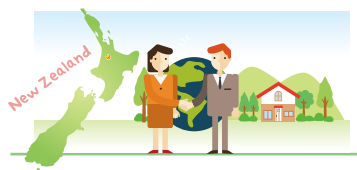
社会教育

子どもから高齢者まで、自分を高め心身共に豊かにするための生涯学習活動や、自分の知識や経験を地域に還元し、本町をより豊かにしていく社会教育活動が積極的に取り組まれています。生涯学習の拠点施設マナビティーセンター、図書館、博物館などの施設を有効に活用し、豊かな学習活動の推進に努めています。



ケンブリッジ地域

ニュージーランド北島のほぼ中央に位置し、ワイカト州ワイパ地区に属する人口約1万9千人の酪農地帯。産業は、温和な気候、高い降水量、そして肥沃な土地という理想的な条件を活かした農業が主産業で、なかでも酪農、羊・馬の繁殖が盛ん。市街地には木々があふれ、「タウン・オブ・ツリー（木の町）」のキャッチフレーズが付けられている。



ここにも注目

美幌の教育



生涯学習の場「明和大学」

町内在住のおおむね65歳以上の町民を対象とした本科課程3年間・研修課程3年間の教室。59名の学生(2024年4月現在)が、午前中は講師による健康や生活、まちづくりに関する講義や実技指導等の学習に励み午後からはクラブ活動で楽しく交流を深めています。



保育

通年開設の保育園2カ所により、入所ニーズに応じた保育を行っています。さらに、延長保育や休日保育、0歳児保育など特別保育へのニーズにも対応できるよう民間保育事業者と連携して保育サービスの充実に努めています。また、放課後児童通所施設として学童保育所が3カ所あるほか、コミュニティセンター内に児童センターを併設し、放課後児童保育の充実に努めています。

自分の健康は自分でつくる

障がい者福祉

障がいのある人やその介護者の福祉ニーズを把握し、障がいのある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる「誰もが安心して暮らせる、人にやさしいまち」を目指して、障がい福祉サービスをはじめとする障がい福祉施策を推進しています。また、子ども発達支援センターや障がい者サービス事業所などと連携し、障がいのある人やその介護者が利用しやすい環境づくりを今後も支援していきます。

住民活動

自治会組織を中心に様々な活動が行われ、住み良い地域づくりが行われています。各自治会では安全で快適な生活を過ごすために専門部を設け、取り組みを行っているほか、「たすけあいチーム」を形成し、一人暮らしの高齢者の安否確認や声かけ、除雪支援などを行い地域で支え合うまちづくりを実践しています。



保健医療

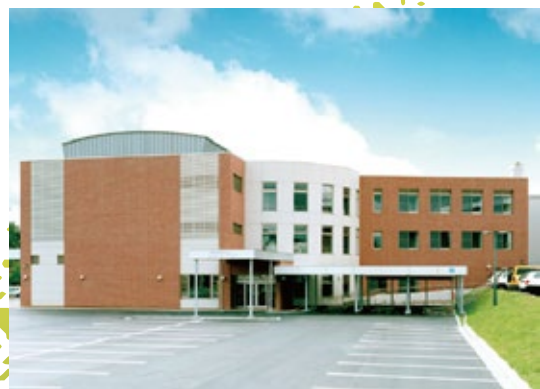
まちづくりの基本は、そこに住む人たちが心身ともに元気であることです。年代を問わず、一人ひとりが健康を保ち高めていくため、保健福祉総合センター「しゃきつとプラザ」を拠点に、各種健診や相談・指導などを通じて疾病の予防、早期発見、早期治療に努めています。また、救急告示病院である町立国民健康保険病院をはじめ、町内には病院・医院8施設、歯科医院10施設があり、町民の医療ニーズに応えています。

妊婦エントリーネット 119

妊婦が事前に通っている病院などの情報を登録しておくことで、緊急時の出産の際、隣の北見市や網走市へ救急車で搬送をすみやかにいきます。



ここにも注目



美幌の健康 健康づくり活動拠点施設 「しゃきつとプラザ」

保健福祉の総合相談と健康づくりの実践機能を備えた複合施設ですが、町民の健康づくり活動の拠点施設でもあります。1階は主に各種健(検)診や中・大規模研修会を行うフロア、2階は福祉サービスやボランティア活動を実践するためのフロア、3階は町民の健康づくりを実践する運動指導室や健康遊浴室、調理実習室が設置されています。



みんなで支え、育てる

生活する上で家庭や地域の中での支えあいは大切です。少子高齢化、核家族化の進むこの時代、快適さとともに求められているのは、福祉、子育て、地域活動で、人と人とが相互に支えあうことです。

高齢者福祉

元気で活動的に暮らすことが出来る「健康寿命」をいかに延ばすかが、長生きを楽しむ重要な課題です。平成16年にオープンした保健福祉総合センター「しゃきつとプラザ」を中心にさまざまな高齢者の健康づくりを実践しています。

介護保険制度により施設型福祉から在宅福祉が主流となり、民間の参入により充実したサービスが提供されていますが、今後も引き続き、高齢者の心身の健康を支える体制の充実に努め、自立生活への支援を実施します。

また、社会福祉協議会では、住民参加による小地域ネットワーク（たすけあいチーム）活動やボランティアセンター事業、高齢者の閉じこもり防止などの活動や社会参加を促進する「いきがいデイサービス事業」などを精力的に実施しています。



子育て

子育て世代包括支援センター及び子育て支援センターが中心となって、子育てへの不安や悩みの解消、子育てに関する情報提供、さらに親同士の交流などに努めています。

また、母と子に関する各種健診や児童手当、医療費助成などの子育て支援のほか、妊婦健診や不妊治療費の一部助成など、出産にいたるまでの支援も行っています。



Townpeople cooperate each other in order to improve welfares and child-care support. A lot of people use "Shakitto-Plaza" for exercising to maintain their health. 21 hospitals, clinics and dentists respond to the citizen's needs of the medical care. The child-rearing services are enhanced with a sufficient number of day-care centers for working mothers. The town organizes the group of people and offers the supporting services to the aging society.



交通

国道4線が交わり、高規格幹線道路が横断する交通・流通の要衝でアクセスが充実しています。また、網走、札幌を結ぶ鉄道・都市間バス、近隣の市や町を結ぶ路線バス、さらに全国主要都市を結ぶ女満別空港が、市街地より約10分と近距離にあり、利便性の高い公共交通機関が充実しています。



地域安全

自然災害の少ない美幌町ですが、時折、風水害や大雪に見舞われることも。かけがえのない町民の生命と財産を守るため、消防、医療、自衛隊の連携を強化し、自主防災訓練や防火PR、消防演習など防災意識の高揚に努めています。

美幌町と密接な連携を図っている陸上自衛隊美幌駐屯地は、災害時の派遣など美幌町を含め近隣2市8町の安全・安心の確保に重要な役割を担っています。さらに「地域とともに歩む自衛隊」として、様々な場面で地域活動にも多大な貢献をいただいております。美幌町にとって欠かせない存在となっております。

防犯では子どもたちを不審者から

地域安全

自然災害の少ない美幌町ですが、時折、風水害や大雪に見舞われることも。かけがえのない町民の生命と財産を守るため、消防、医療、自衛隊の連携を強化し、自主防災訓練や防火PR、消防演習など防災意識の高揚に努めています。

交通安全

交通事故のない安全で安心なまちづくりのため、関係機関、団体等が連携協力のもと町民一丸となり「町民総ぐるみ運動」として、「おはようコール旗の波」や「セーフティコール」等の交通安全運動を推進しています。



守るため、町民組織の団体や学校が登下校時に活発な巡視活動を展開しています。

また、近年増加している高齢者への詐欺やインターネットを介した若年者への悪質な勧誘などの犯罪から住民を守るため、町は消費生活センターを設置し、消費者協会が相談業務を受託、警察は見守りネットワーク（連絡体制）を構築するなど、連携して消費者問題に取り組んでいます。

美幌の子どもたちの安全

地域のおじさん、おばさんでつくる子どもみまもり隊



青少年の健全育成を目指す組織「美幌町青少年育成協議会」が中心となって、不審者から子どもたちを守る活動の輪を広げるため、「子どもみまもり隊」の缶バッジを賛同してくれる町民に配布しています。「隊員」は2,200人を超え、子どもたちは多くの地域の人たちに見守られ、安全で安心して暮らせる地域社会の中で、すくすくと育っています。

ここにも注目



木質ペレット



木くずや間伐材などを活用してストーブやボイラーの熱源として利用するものです。間伐材等を粉碎、圧縮、成型した「木質ペレット」を燃料にしているため、燃焼により排出される二酸化炭素を植林活動により吸収することが出来ます。こうした点から新エネルギーとして注目されています。美幌町でもペレットストーブを公共施設へ設置したり、購入経費の補助を実施し、普及促進を図っています。

※ペレットストーブの購入に要する経費（吸排気筒を含む）の3分の2を補助。補助金の限度額は40万円です。

自然と快適なくらしの共生

美しい自然を守りつつ、より快適なくらしを兼ね備えた町に。環境に負荷の少ないライフスタイルへの転換をすすめています。



生活環境

資源保護、環境保全、生活環境の汚染防止への配慮から、ごみの再利用・再資源化を図るため、分別収集と一般ごみの有料化を実施しています。分別された資源ごみは、町内のリサイクルセンターで減容等処理後、リサイクル業者に渡され、再利用される循環型社会が形成されています。

美味しい水として定評のある美幌町の水道水。良質な水資源を確保し、いつでも豊富で安定した水の供給が図られています。また、下水道処理は、水洗化率が95.5%（令和5年度末）と充実し、農村地域も個別排水処理施設（浄化槽）の設置を推進し、清潔で快適なくらしを支えています。

公営住宅は、町営住宅が7団地・道営住宅2団地の計9団地のほか借り上げ公営住宅59戸、あわせて約900戸の住宅があり、民間住宅とともに定住人口の増加を促す良好な環境の促進に努めています。

自然環境

せせらぎ公園や網走川河畔公園、みどりの村など豊かな緑と川を生かした調和のとれた自然公園が充実しています。

地球温暖化への取り組みとして、2050年度に二酸化炭素排出量実質ゼロを達成するためにゼロカーボンシティ宣言を表明しており太陽光発電、木質バイオマス、小水力発電といった新しいエネルギーの普及に積極的に取り組んでいます。

びほろエコハウスは、町産FSC®認証材とローカルエネルギーを活用した、快適で省エネ性に優れたモデル住宅です。一般公開し、宿泊等を体験・体感していただくことにより普及推進をしています。（FSC023684）

Bihoro is tackling to lead a comfortable life to everybody, while protecting nature. Therefore, it is focusing on a program to disseminate a solar-electric generation and a new method of electric generation by wood chips. It also emphasizes on trash-to-energy plan, which is to recycle the reusable resource of garbage. The housing environment is regulated for people with its 900 or more public housing units ready. Although the town has not been having many natural disaster damages before, Bihoro prepares its disaster prevention plan on a routine basis.

Bihoro Town Map

町の関連施設

- 1 美幌町役場（東2北2） ☎73-1111
- 2 美幌消防本部（栄町1） ☎73-1211
- 3 美幌町民会館・びほーる（東2北4） ☎73-4187
- 4 美幌博物館（美禽 253） ☎72-2160
- 5 図書館（東1北4） ☎73-3016
- 6 学校給食センター（稲美 56） ☎73-2526
- 7 トレーニングセンター（西1南5） ☎73-4117
スポーツセンター（大通南5） ☎73-4117
- 8 サニーセンター（西1南5） ☎73-4117
- 9 B & G海洋センタープール（大通南5） ☎73-3554
- 10 あさひ体育センター（稲美 137） ☎73-2665
- 11 コミュニティセンター（新町1） ☎73-4411
児童センター ☎73-4411
子育て支援センター ☎73-3240
- 12 子ども発達支援センター（仲町1） ☎73-3014
- 13 マナビティーセンター（稲美 137） ☎72-2300
- 14 KITEN（美禽） ☎050-5482-3346
- 15 日並浄水場（日並 148） ☎75-7001
- 16 美幌町廃棄物処理場（登栄3） ☎73-4091
- 17 美幌町下水道終末処理場（報徳 79） ☎73-5838
- 18 美幌津別広域事務組合「望岳苑斎場」（津別町） ☎76-4000
- 19 美幌みらい農業センター（美富 29） ☎75-2324
- 20 リリー山スキー場（美禽 175） ☎72-3737
- 21 グリーンビレッジ美幌（美禽 258） ☎72-1994
- 22 びほろエコハウス（美禽 258） ☎72-0178
- 23 みどりの村森林公園キャンプ場（美禽） ☎72-0178
- 24 美幌林業館 きてらす（新町3） ☎73-2211
- 25 網走川河畔公園/パークゴルフ場（昭野堤外地）
- 26 いなみテニスコート（稲美 137）
- 27 ソフトボール場（東4南5）

その他の主な施設

- 1 美幌経済センター（仲町1） ☎73-5251
ハローワーク美幌 ☎73-3555
美幌商工会議所 ☎73-5251
- 2 陸上自衛隊美幌駐屯地（田中国有地） ☎73-2114
- 3 美幌警察署（大通南1） ☎72-0110
- 4 J R 美幌駅（新町3）
- 5 物産館ほっほ屋（新町3） ☎73-2211
- 6 峠の湯びほろ（都橋 40） ☎73-2121
- 7 美幌消費者協会（東3北2） ☎72-0366
- 8 美幌郵便局（大通北1） ☎73-3024
- 9 美幌南郵便局（大通南2） ☎73-4461
- 10 美幌駅前郵便局（新町3） ☎73-4462
- 11 福住郵便局（福住 493） ☎72-8200
- 12 上美幌郵便局（上町 12） ☎73-4463
- 13 J A 美幌（青山南 30） ☎72-1111
- 14 美幌峠レストハウス
道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」 ☎77-6001



びほろタウンマップ

保健・福祉・医療施設

- 1 しゃきつとプラザ（東3北2） ☎73-5755
美幌町社会福祉協議会（東2北2） ☎72-1165
美幌町地域包括支援センター（東2北2） ☎75-3220
- 2 特別養護老人ホーム「緑の苑」（稲美 105） ☎73-1215
- 3 あさひデイサービスセンター（稲美 105） ☎72-0030
- 4 老人憩の家（青山北2） ☎73-4989
- 5 美幌町立国民健康保険病院（仲町2） ☎73-4111
- 6 介護老人保健施設アムニティ美幌（仲町2） ☎75-2210
- 7 こばやし内科クリニック（西1北4） ☎73-3356
- 8 田中医院（西1北3） ☎73-2913
- 9 玉川医院（稲美 90） ☎75-2780
- 10 北海道療育園美幌療育病院（美富 9） ☎73-3145
- 11 みやざわクリニック（元町 7） ☎75-0800
- 12 美幌皮膚科（稲美 89） ☎73-4112
- 13 青山歯科（青山北1） ☎72-3333
- 14 池田歯科クリニック（東1南3） ☎72-3388
- 15 9時歯科医院（仲町2） ☎72-0299
- 16 小柳歯科医院（西1北2） ☎72-2662
- 17 玉川歯科（稲美 68） ☎73-6800
- 18 中村歯科医院（仲町2） ☎72-2125
- 19 中矢歯科医院（西1北1） ☎73-2455
- 20 東町歯科（東町1） ☎73-0066
- 21 びほろファミリー歯科（大通南2） ☎75-2505
- 22 美幌かみあわせ歯科クリニック（三橋南3） ☎72-2151

教育・保育施設

- 1 美幌小学校（西2北4） ☎73-2019
美幌学童保育所 ☎73-3931
- 2 東陽小学校（栄町3） ☎73-2324
東陽学童保育所 ☎73-4820
- 3 旭小学校（稲美 140） ☎73-4422
旭学童保育所 ☎73-0080
- 4 美幌中学校（稲美 130） ☎73-2939
- 5 北中学校（鳥里 4） ☎73-2441
- 6 美幌高校（報徳 94） ☎73-4136
- 7 ひまわり保育園（三橋南） ☎72-0566
- 8 美幌保育園（西2北2） ☎73-2853
- 9 東陽保育園（栄町 4） ☎72-4324
- 10 美幌大谷幼稚園（私立・西2南1） ☎73-2409
- 11 美幌藤幼稚園（私立・栄町 1） ☎73-3434

びほろタウンマップ広域図





美幌町長 平野浩司

Bihoro is located in the eastern part of Hokkaido, almost in the center of the Okhotsk area, about 30 km inland from the Sea of Okhotsk, and is a town whose main industry is agriculture.

The place where many clear streams join and the amount of water is abundant is called "Pi Polo = lots of water, big place" in Ainu language, and this is the origin of the town name.

Over 60 beautiful rivers, large and small, including the Bihoro and Abashiri rivers, and the fertile land and high sunshine developed along this beautiful stream of water, mainly wheat, sugar beet, potatoes, onions, etc. There are many processing industries that are produced and use these agricultural products as raw materials.

Forests occupy about 27,000 hectares, which is about 62% of the administrative area, and about 79% of the artificial forest is larch. It is a world standard to use the leading forest resources to revitalize the region. We have acquired FSC forest certification and are working to add value and brand timber.

In addition, the Ground Self-Defense Force is a garrisoned town, and the garrison of Bihoro and the region are connected by a strong and strong bond. We are.

4 Has 4 National Routes, 6 Routes, and JR Shiboku Line Bihoro Station, located at Shiretoko, Abashiri, and the eastern entrance of "Akan Mashu National Park".

700,000 tourists visit each year to overlook Lake Kussharo, Japan's second largest caldera lake and the Shiretoko Mountain Range, a world heritage site.

Furthermore, depending on the weather conditions, such as the fantastic "Sea of Clouds" floating on the lake, the perfect "Starry Sky" and the morning sun, a superb view called Okhotsk Blue in the summer, colorful autumn leaves in the autumn, You can enjoy the pure white snow scene and the whole year.

In addition to being a major point of transportation connecting major cities in Hokkaido, it is adjacent to Memanbetsu Airport, which is the empty gateway to eastern Hokkaido, and has good access to the city.

Utilizing these diverse assets, we will draw out the spirit of the townspeople and enhance the vitality of Bihoro, overcoming various issues surrounding Bihoro Town, and promoting the 6th Bihoro Town Comprehensive Plan. We will work on town development to realize the vision of the future, "Connecting people and connecting to the future: a town that can only be found here."

美幌の活力を高め
次代につなげるまちづくり

ごあいさつ

美幌町は、北海道の東部、オホーツク管内のほぼ中央部、オホーツク海から30kmほど内陸に位置する、農業を基幹産業とした町です。

多くの清流が合流して水量が豊富なところを、アイヌ語で「ピ・ポロ＝水多く・大いなところ」といい、これが町名の由来となりました。

美幌川、網走川をはじめ大小60本を超える美しい川が流れ、この美しい水の流れに沿って拓かれた肥沃な大地と高い日照率により、小麦、てん菜、馬鈴しょ、玉ねぎなどが主に生産され、これらの農産物を原料とする加工業も多くあります。

行政区域の約62％にあたる約2万7千ヘクタールを森林が占め、人工林のうち約79％がカラマツとなっており、有数の森林資源を地域の活性化に役立てようと、世界基準であるFSC®森林認証を取得し、木材の高付加価値化、ブランド化を図っております。

また、陸上自衛隊が駐屯する町であり、美幌駐屯地と地域は太く強い絆で結ばれ、旧美幌海軍航空隊時代に遡れば、実に70年以上もの間、地域と共に歩み、密接な関係を築いております。

国道4路線、道道6路線、J R 石北線美幌駅を有し、知床や網走、「阿寒摩周国立公園」の東玄関口に位置しており、全国有数の絶景ポイントである「美幌峠」には、年間70万人の観光客が訪れ、世界2位の日本最大のカルデラ湖であります屈斜路湖や世界自然遺産として知られる知床連峰を見渡すことができます。

さらに、気象条件によっては、湖に浮かぶ幻想的な『雲海』をはじめ、満天の星や朝日、夏にはオホーツクブルーと称される絶景、秋には色とりどりの見事な紅葉、冬には真っ白な雪景色と、年間を通して楽しむことができます。

また、道内主要都市を結ぶ交通の要衝となっているほか、東北海道の空の玄関口である女満別空港に隣接し、都市へのアクセスに恵まれた立地となっております。

これらの多様な財産を活かしながら、町民の皆様の「元気」を引き出し、美幌の「活力」を高めることで、美幌町を取り巻く様々な課題を克服し、「第6期美幌町総合計画」の将来像であります「ひとつがつながる、みらいへつなげる ここにしかないまち びほろ」の実現に向けてまちづくりに取り組んでまいります。



町旗

中央の模様は「ビホロ」の文字を図案化したものを。全体に無限大(∞)を表し、双方の曲線は紺碧の空にはばたく両翼を、中央の「ホ」の中の部分は濃紺色で、町民の一致団結を示しています。



町章

片仮名の「ビホロ」と未来への広がりを表す円形とを組み合わせています。

町名の由来

多くの清流が合流して水量が豊富なところを表すアイヌ語「ピ・ポロ(水・多く・大いなところ)」から転訛して「ビホロ」に。明治8年、それまで「ビホロ村」と片仮名で表記していた地名を漢字の「美幌村」に統一。大正12年に美幌町となり今日に至っています。

町花



エゾムラサキツツジ
(昭和52年8月制定)

町木



オンコ(イチイ)
(昭和52年8月制定)

行政・議会

地方分権の推進や少子高齢社会の進展にともない、本町では住民とともに考え、自らの責任と判断で取り組む個性豊かなまちづくりを目指しています。そのため、住民に最も身近な総合的なサービスを主体として、効率的な行政システムの確立を進めるとともに、人と自然が調和した明るく豊かで健康な「新たな美幌町の創造」に向け、全町民・行政・議会が一体となった全員参加のまちづくりを進めています。



美幌町プロフィール



地勢

東西33.8km、南北32.9km、総面積438.41km²。東は小清水町、西はオホーツク圏の中核都市である北見市、南は津別町・弟子屈町、北はオホーツクの空の玄関口「女満別空港」を有する大空町と1市4町に隣接。国道4路線、道道6路線、JR石北線を有し、知床や阿寒・摩周といった道東観光の拠点であり、また、道内主要都市を結ぶ交通の要衝となっている。



気象

オホーツク海沿岸と北見内陸地帯の間に位置し、オホーツク海流・海霧・流水の影響を受けやすく、夏には一時高温を記録するものの年間を通すと涼しい気候で、降水量も道内では最も少なく、日照(時間の長さ)率の高さは国内有数の地域。



長所

- 地震や台風等、自然災害が少ない。
- 医療機関が充実。オホーツク圏唯一の三次医療機関のある北見市へは、車で約30分。
- 道内中核都市の旭川、釧路、帯広市に日帰りして買い物やレジャーが可能。
- 流水で有名なオホーツク海へ車で約30分。
- 地元産の新鮮野菜やオホーツク海でとれる豊富で新鮮な魚介類が町内の店頭に並び。
- 市街地区は全て下水道が整備され、衛生面でも都会と変わりなく生活が可能。
- 携帯電話、インターネット環境ともに支障なく利用が可能。

美幌町の施設インフォメーション

※施設の所在地は、前ページ(20・21ページ)をご覧ください。



1 美幌町役場



3 美幌町民会館・びほーる



4 美幌博物館



5 図書館



7 スポーツセンター



8 サニーセンター



11 コミュニティセンター



14 KITEN



20 リリー山スキー場



21 グリーンビレッジ美幌



22 びほろエコハウス



23 みどりの村 森林公園キャンプ場



14 道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠



1 しやきっとプラザ

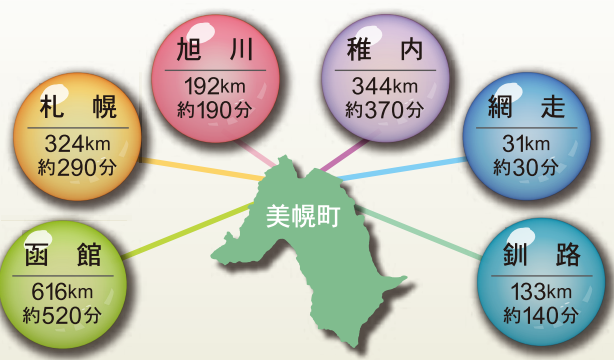


5 美幌町立国民健康保険病院

女満別空港からの所要時間



美幌から主要都市への車による所要時間と距離



JRでのアクセス

- 札幌・旭川より石北本線(網走行き・特急)を利用
- 釧路より釧網本線(網走経由)・石北本線を利用



美幌町自治基本条例 前文

(平成23年4月1日施行)

私たちのまち美幌町は、「水多く・大いなところ」を意味するアイヌ語「ピ・ポロ」を語源とし、景勝地美幌峠を源とする美幌川と、阿寒山系を源とする網走川に育まれた、自然豊かなところです。

美幌町は、先人の英知とたゆまぬ努力により、美幌峠に代表される恵まれた自然環境を守り、豊かな歴史や文化を築き、農林業を中心とした産業を育て、快適な都市基盤を整備するとともに、様々な福祉施策の充実を図り、住みよい、町民が誇れるまちとして発展してきました。

私たちは、先人が守ってきた自然環境、築いてきた歴史や文化、そして、町民憲章にいう「ながい開拓の歴史と、輝かしい産業の町を誇りとして、おたがいのしあわせをねがい、ゆたかな明るい町」をつくり、これらを次の世代に引き継ぐ責任があります。

私たちは、地域主権型社会や少子高齢社会の到来により、今後、多くの課題を自分たちの責任で考え、解決していかなければなりません。そのためには、情報の共有と町民参加を進め、私たちみんなで自治を築いていかなければなりません。

私たちは、今ここに、町民、議会及び行政それぞれの役割と責務を改めて認識し、町民主権による自治を確立することを決意し、自治の最高規範となるこの条例を制定します。

■表紙PHOTO

美幌峠

標高525mの美幌峠展望台からは、眼下に日本最大のカルデラ湖である「屈斜路湖」、そして今なお噴煙を吐く「硫黄山」。また、遠くには知床連峰や大雪の峰々がつらなる壮麗なパノラマが広がります。

北海道美幌町

[発行・制作]

北海道美幌町

〒092-8650

北海道網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地

TEL(0152)73-1111 FAX(0152)72-4869

E-mail:kouhoug@town.bihoro.hokkaido.jp

URL <http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/>

[印刷]

デザイン工房 バード